



平成 26 年 2 月 14 日

各 位

株 式 会 社 フ ィ ス コ
代 表 取 締 役 社 長 狩 野 仁 志
(J A S D A Q ・ コード 3 8 0 7)
問 い 合 わ せ 先 :
取 締 役 管 理 部 長 松 崎 祐 之
電 話 番 号 0 3 (5 7 7 4) 2 4 4 0 (代 表)

平成 25 年 12 月 期 通 期 連 結 業 績 予 想 値 と 実 績 値 と の 差 異、
営 業 外 収 益 及 び 特 別 利 益 の 計 上 に 関 す る お 知 ら せ

平成 25 年 4 月 15 日 に 公 表 し ま し た 平 成 25 年 12 月 期 連 結 業 績 予 想 値 と 本 日 公 表 の 実 績 値 に 差 異 が 生 じ ま し た の で、 下 記 の と お り お 知 ら せ い た し ま す。

記

1. 業 績 予 想 値 と の 差 異

平 成 25 年 12 月 期 通 期 連 結 業 績 予 想 値 と 実 績 値 と の 差 異
(平 成 25 年 1 月 1 日 ~ 平 成 25 年 12 月 31 日)

(単 位 : 百 万 円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	8,240	643	727	430	61 円 89 銭
当期実績(B)	6,681	354	580	558	80 円 32 銭
増減額(B)-(A)	△1,558	△288	△146	128	-
増減率(%)	△18.9	△44.9	△20.2	29.8	-
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 12 月 期)	4,041	178	213	425	61 円 39 銭

(注) 当社は、平成 25 年 2 月 14 日開催の取締役会決議に基づき、平成 25 年 7 月 1 日付で、普通株式 1 株を 100 株に分割するとともに、1 単元の株式を 100 株とする単元株制度を採用いたしました。このため、当該株式分割が、前連結会計年度の期首に行われたと仮定して、1 株当たり当期純利益を算出しております。

2. 差 異 の 理 由

通期業績の売上高につきましては、デバイス事業において、高収益が見込める分野や高成長製品に集中と選択を図ったために当初計画の売上高を下回ったこと、インターネット旅行事業においては、長引く円安傾向により欧米への旅行客の増加が期待通りに伸長しなかったこと等により、売上高は、当初計画を 1,558 百万円下回る 6,681 百万円となりました。営業利益においては、売上高の未達による売上総利益率の低下を招いたものの、販売費および一般管理費の削減効果が現れました。その結果、営業利益は当初計画を 288 百万円下回る 354 百万円となりました。経常利益

につきましては、株式会社ネクスの仕入原価安定策の一環であるデリバティブ取引（外国為替証拠金取引）が功を奏し、営業外収益として、為替差益 217 百万円を計上したことにより 580 百万円となりました。

当期純利益につきましては、当初計画を大幅に上回る 558 百万円となりました。これは、当社の子会社の株式持分比率の変動に伴う特別利益、持分変動利益 208 百万円を計上したことによるものです。

3. 営業外収益及び特別利益の計上について

平成 25 年 12 月期連結決算において、上記のとおり、為替の変動による為替差益 217 百万円を営業外収益に、子会社の株式持分比率の変動に伴う持分変動利益 208 百万円を特別利益に計上いたします。

以 上